

教材教具および題材	学部	授業名 (主たる教科領域)	執筆者
さくらのスタンプをしよう！	小	学級生活 2年 (図画工作)	山本風花 山崎安希子

<ねらい>

- ・スタンプがつく面白さを感じる。
- ・絵本の読み聞かせや描く活動を通して春を感じる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ・単元の最初に散歩に出かけ、サクラを見たり、タンポポを摘んだりして遊びながら春を感じられるように取り組んだ。えがく・つくるの授業では、導入として、絵本『はるかぜさんぽ』を読んだり、「♪ちようちよ」を歌ったり、散歩の時に撮った写真を見せて振り返りをしたりした。
- ・すきまテープや、スポンジ素材のシートを桜の形に切り、段ボールに貼り付けた。持ち手部分は、段ボールを丸めてついたり、ゴムを通して馬連のようにしたり、握るのが難しい児童には太めの棒（R1 やヤクルト等）をついたりした。
- ・一輪の花びらと五輪の花びらの二種類のスタンプを用意して選択できるようにした。
- ・平面でスタンプをすることが難しい児童には、取り組みやすいように段ボールを下に置いて角度をつけるようにした。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

良かった点

- ・同じ活動を繰り返し行うことで、見通しを持って主体的に取り組めるようになった。
- ・絵の具を付けてスタンプを押すという簡単な工程が分かりやすく、自分で取り組める児童もいた。

改善点

- ・スタンプの押し加減によっては桜の花の形が潰れてできてしまうことがあった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

段ボール、すきまテープ（ダイソー）、スポンジ素材のシート（ダイソー）、絵の具、白画用紙